

～ シリアル・ルネッサンス ～ <http://www.riceisland.co.jp>

## FOODEX JAPAN2006 に向けて

3月のFOODEX JAPAN 2005から4ヶ月が過ぎましたので、今回はその後の報告をいたします。10小間にチャレンジしたことで、産地の農協、農業法人、農家の参加を呼びかけたことで会場は盛り上がりを見せました。

今回は産地のその後情報と、来年のFOODEXJAPAN2006に向けをレポートします。

### 農業法人 ヒーローのHPより

今回の出展は予想以上の成果を得て終えることができました。来場者の数は我々の想像をはるかに上回り、予定では3人の常駐スタッフと交代要員2人で対応する計画でしたが、いざ展示会が開催されると5人全員が終日対応に追われることとなりました。新製品プチライスは合計1650個、チラシは3300枚を配布、名刺交換も多数にのぼりました。会期中、プチライスとチラシがきれてしまい、1日半に渡って配布物が無い状態もできてしまいましたが、それでもお客様の足をとめ、積極的に説明を行ないました。準備段階からスタッフの意気込みと熱意は並々ならぬものがあり、お客様にもそれが十分伝わっていたのではないかと思います。(2005/4/7)時点でFOODEX2005から既に1ヶ月が過ぎましたが、注文及び商談が相次ぎ、大規模な展示会の影響力を実感しております。また、名刺交換を行なっていただいた方や、アンケートに記入された方々への積極的なPRも続けており、同展示会での成果の活用に社員一同、現在も休む暇もなく日々を過ごしております。

RIのお米の検索サイト「KOMES」は67件の農協、農業法人、農家の登録をいただき、今後も毎月増殖し続けます。FOODEXに出展した産地のお米が、お弁当に採用になるなどの動きも出てきています。

現在は、今年9月OPEN予定の農産物サイト「農s」への出展者募集のため担当者が全国の産地を訪問をさせていただいております。

来年のFOODEXでは、「農s」に出展していただく産地にも出展依頼をさせていただきFOODEXJAPAN2006では、30小間出展を予定しております。

産地と消費地の情報の掛け橋の役割をさせて頂くことにより、販売店様の売り場作りや飲食店、外食産業様のメニュー開発のお手伝いを、産地に対しても、少量の為に出荷できなかった農産物や規格外の農産物の流通、ファーマーズマーケット活性化のお手伝いをさせていただければと活動しております。

サイトやFOODEXを通じて、また、外部のご協力もいただきながら、日本農業の活性化を応援させていただいております。

次回お届けは7/18です。